

みんなで防ごう！ 高齢者虐待

高齢者虐待は、たたいたり食事を与えないなど目に見えるものだけではありません。

高齢者に対し、心や身体に深い傷を負わせたり、基本的な人権の侵害や尊厳を奪うことをいいます。主に介護者などの高齢者の身近な人が虐待を起こしやすい傾向があります。

また、認知症や介護に対する理解が不十分であったり、経済的に余裕がない、時間がない、介護者の体調不良、相談する人がいないなどの背景や、要因が複雑に絡み合って、介護者やご家族が無意識のうちに行っている場合も多くあります。

身体的虐待

たたく、ける、つねる、火傷を負わせるなどの暴力行為、ベッドに縛り付けたり、部屋に閉じ込めたりする拘束行為など

介護・世話の 放棄・放任

食事を与えない、入浴をさせない、おむつを交換しない、受診させない、劣悪な環境で生活させる、介護をせず放ったらかしにすること

心理的虐待

怒鳴りつける、ののしる、悪口をいう、意図的に無視をする、子ども扱いするなど心理的苦痛を与えること

性的虐待

合意が無いのに接触や性的嫌がらせ、排せつの失敗に対する罰として裸にして放置するなど

経済的虐待

日常生活に必要な金銭を渡さない(使わせない)、本人の不動産や年金、預金を取り上げて勝手に使うなど

高齢者虐待は、高齢者や家族のちょっとした変化やサインに気づき、みんなで声を掛け合い、支え合うことが防止に繋がります。身近で虐待(疑わしい?)と感じたり気付いた時には、通報する義務があります。相談者を特定する情報を漏らすことはありません。釧路市介護高齢課または地域包括支援センター(下記参照)まで速やかな連絡をお願いいたします。

釧路市介護高齢課高齢福祉担当
0154-23-5185

または

釧路市西部地域包括支援センター
0154-55-2666

令和3年度高齢者実態把握調査アンケート調査実施報告

本調査事業にご協力いただいた皆さま、誠にありがとうございました。

令和3年度のアンケート調査集計概算を、次のとおりご報告させていただきます。

今年度も本調査事業を継続しております。対象となる皆さま、ご理解とご協力をお願いいたします。



調査実施人数	740件	100%
特に支援の必要の無い方	580件	78%
介護予防事業を紹介した方	90件	12%
高齢者福祉サービスを紹介	30件	4%
介護認定申請を紹介	20件	3%
医療機関への受診が必要な方、または心配な高齢者	20件	3%

高齢者の季節性インフルエンザ 予防接種を実施します

インフルエンザ予防接種は、インフルエンザにかかりにくくしたり、重症化を防いだりする効果があります。接種はご自身の判断で希望される方が対象です。お問合せは釧路市健康推進課へお願いいたします。



○実施期間	令和4年10月17日(月)～令和5年1月31日(火)
○接種回数	1回
○対象者	①接種日現在、65歳以上の方 ②接種日現在、60歳以上65歳未満であって、心臓、腎臓または呼吸器の機能およびヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害(身体障害者手帳1級程度)を有する方
○実施場所	希望する医療機関(広報くしろ10月号参照)にあらかじめ、予約の有無・受付時間等を確認してください。なるべく、かかりつけの医療機関でお受け下さい。
○持参するもの	①健康保険証 ②身体障害者手帳(上記「対象者」②の方のみ)
○自己負担	1,320円 (対象者で、生活保護受給者は無料。生活保護受給証明書が必要。書類がない場合は自己負担となります。)

問合せ先 **釧路市健康推進課** 0154-31-4524



新人職員よりご挨拶

令和4年9月15日より事務員として勤務させていただいております、高瀬彩恵子と申します。不慣れな点もございますが、一日も早く業務を覚えられるよう頑張りますのでどうぞよろしくお願い致します。

巡回相談会のお知らせ

毎日の生活の中で、介護や健康、制度や財産管理など、困り事や悩み事はありませんか？ご希望の方には血圧測定、いきいきセルフチェックの他、介護予防教室等のご紹介も行ってまいりますので、お気軽にご相談ください。

- 日時：12月15日(木) 9:00～11:00 ●相談料：無料
- 会場：イオンモール釧路昭和内郵便局(釧路市釧路昭和中央4丁目18-1)

※ 感染対策のため中止となる場合がございます。お問い合わせは釧路市西部地域包括支援センター(下記参照)までお願いします。



発行元

釧路市西部地域包括支援センター

TEL 0154-55-2666

FAX 0154-55-2600

釧路市昭和190番地4462

seibu-houkatsu@hjg.jp

